

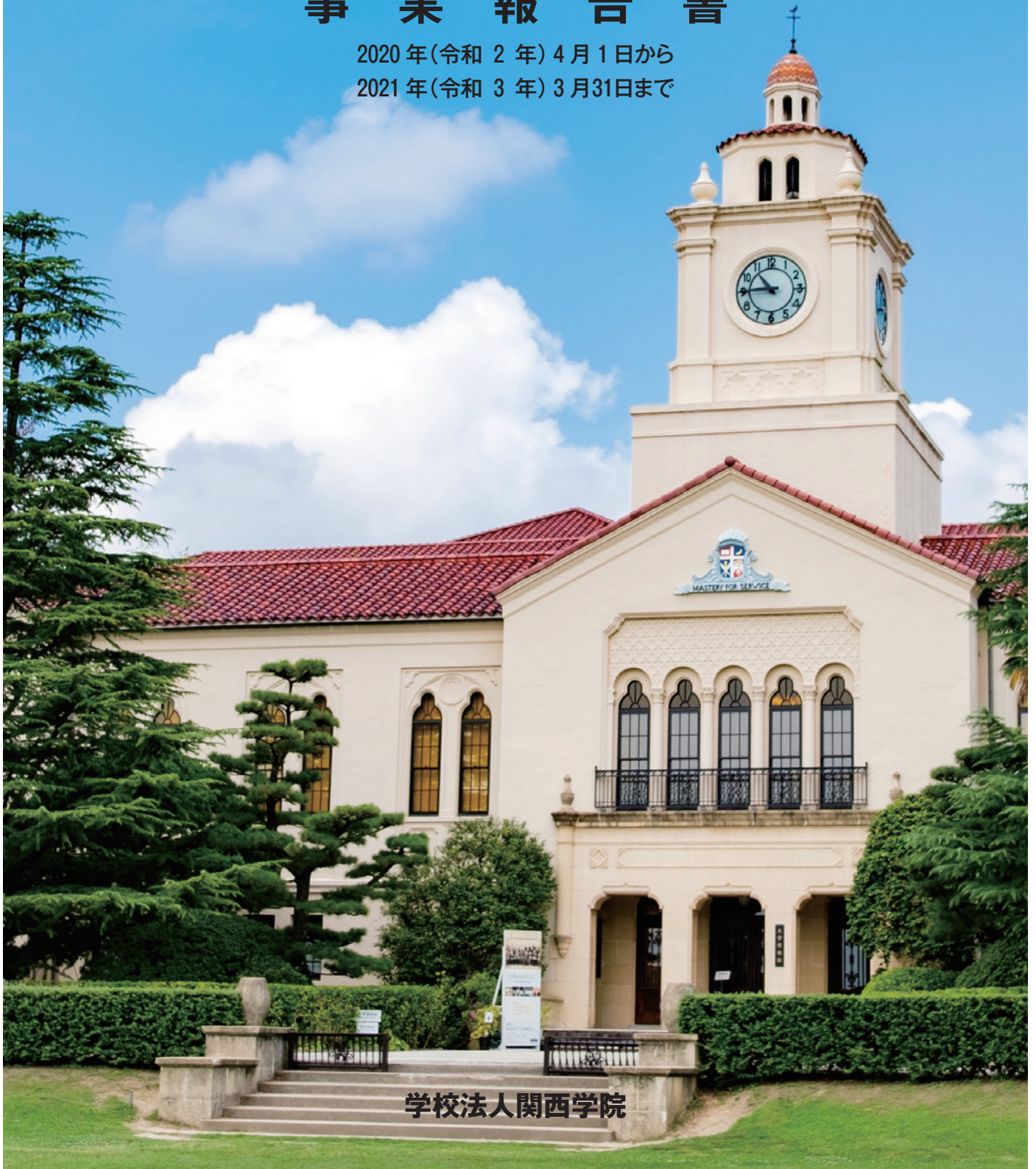


2020年度

事業報告書

2020年(令和2年)4月1日から

2021年(令和3年)3月31日まで



学校法人関西学院

2020年度事業報告書の公表にあたって



学校法人 関西学院
理事長 村上一平

前理事長をはじめ関西学院に連なる先人たちが、様々な困難の中でも堅持し続けた、スクールモットー“Mastery for Service”によって表現されるキリスト教主義に基づく教育という建学の精神を守り継ぎ、更に次の世代にバトンを繋いでいければと考えております。

関西学院では、創立150周年を迎える2039年を見据えて策定された超長期ビジョン「Kwansei Grand Challenge 2039」の下、様々な改革を進めております。日々刻々と変化する社会に的確に対応し、関西学院の発展にとって必要であれば果敢にリスクを取りながら、「関西学院で学ぶ者の質を保証」し、国内外の様々な分野で活躍する人材を育てるために、教職員一同、総力を挙げて取り組んでおります。

新型コロナウイルス感染症に対しては、早期に対策本部を立ち上げ、関西学院各校における対応・対策を実行してきました。2020年4月当初からのキャンパス閉鎖や授業のオンライン化など、これまでに経験したことのない対応を続ける中、「コロナ禍による一人の退学者も出さない」という大方針のもと、10億円を超える予算により、学生・生徒・児童・園児に対する支援策を実施してきました。「本当に困っている学生を手厚く支援する」ため、支給奨学金に加えて、卒業後の年収が400万円を超えるまで返済を猶予する無利子の貸与奨学金（「関学HECS型貸与奨学金」）を創設し、また、オンライン授業支援としては、PCやWi-Fiルーターの無償貸与、コンビニエンスストアでのネットプリントサービスの提供などを実施しています。2021年度も刻々変化する状況に機敏に対応するため前年と同規模以上の予算を確保し、学業維持のための各種支援策を継続して実施してまいります。

コロナ禍の収束が未だ見えない中ではありますが、2020年度の経験を活かし、更に深化、発展させるとともに、新しい取り組みを模索し、チャレンジすることで可能な限り質の高い教育研究の実現を目指す努力を継続してまいります。

引き続き本学院の活動にご理解・ご支援をたまわりますようお願いいたします。

目次

I. 学校法人の概要	II. 事業の概要
1. ミッションとスクールモットー …………… 02	1. 関西学院大学の教育研究の概要 …………… 10
2. 沿 革 …………… 02	2. 学生・生徒等の納付金 …………… 11
3. 関西学院が設置する学校・施設 …………… 03	3. 中期的な計画及び事業の進捗状況 …………… 12
4. 学生・生徒等の状況 …………… 04	III. 財務の概要
5. 教職員の状況 …………… 05	1. 決算説明 …………… 19
6. 主な運営活動指標等の推移 …………… 06	資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表… 24
7. 役員・評議員の状況 …………… 07	独立監査人の監査報告書・監事監査報告書 …………… 35
8. 組 織 …………… 09	2. 財産目録 …………… 38
	3. 財務データ（経年比較） …………… 40

学校法人関西学院 2020年度事業報告書

発行 学校法人関西学院
兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号
2021年5月31日
<https://www.kwansei.ac.jp/>

※本報告書の対象期間は2020年度（令和2年度）ですが、この期間以外の内容も記載しています。